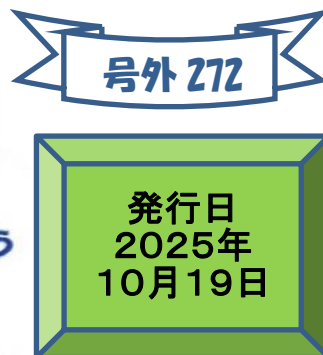


今週のお祈り
聖霊降臨後第19主日特祷(特定24)
主よ、どうかみ民の罪を赦し、
豊かなみ恵みにより、弱さのため
に犯した罪の束縛から解放して
ください。天の父よ、救い主イエ
ス・キリストのいさおによってお
願ひいたします。アーメン



10/12(日)に行なわれた「秋のタベ」は楽しく学び、祈り、食事を共にし、花火で締めくくられました！皆さん、ありがとうございました。10/26(日)は聖パウロ☆バザーです！ みんなで遊びに来てね(^_^)／



今週の聖書 ルカによる福音書 18:1-8a
1 イエスは、絶えず祈るべきであり、落胆してはならないことを教えるために、弟子たちにたとえを話された。2 「ある街に、神を畏れず人を人とも思わない裁判官がいた。3 その街に一人のやもめがいて、この裁判官のところに来ては、『相手をさばいて、私を守ってください』と言っていた。4 裁判官は、しばらくの間は取り合おうとしなかったが、後になって考えた。『自分は神など畏れないし、人を人とも思わないが、5 あのやもめは、面倒でかなわないから、裁判をしてやろう。でないと、ひっきりなしにやって来て、うるさくて仕方がない。』6 それから、主は言われた。『この不正な裁判官の言いぐさを聞きなさい。7 まして神は、昼も夜も叫び求める選ばれた人たちのために裁きを行わずに、

聖書からのメッセージ

執事 林 汶慶

神を畏れない、人のことも大切にしない裁判官がいた。ある女が「助けてください」とお願いしても無視した。しかし、この女が毎日のように裁判官のところに来て、しつこく、粘り強く訴え続けた。あまりにも煩わしいため、この裁判官はついに女の訴えに応じ、裁きを下すことにした。イエスさまはこの話を通して、祈りもこのように絶えないで、祈るべきだと教えてくれた。祈り続ければ、憐れみ深く、正義の神が必ず速やかに私たちの祈りに耳を傾けてくださる。

祈りは、単にほしいものをお願いするものではなく、神さまとの会話であり、神さまとの関係を築くために欠かせないもの。そして、祈り続けることによって、神さまとの関係はどんどん深まっていく。まずは一日5分で、静かな心で、神さまに祈ってみよう。

彼らをいつまでも放っておかれることがあろうか。8a 言うておくが、神は速やかにさばいてくださる。